



アフリカゾウ

H I G A S H I Y A M A

Winter
2019

ひがしやま 51

名古屋市東山動植物園情報誌



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS



ワライカワセミが 来園しました

ワライカワセミが福岡県北九州市にある到津の森公園から来園しました!4才のオリオンです。性別不明で来園しましたが、検査でメスと判明しました。動物園北園で飼育展示しています。ぜひ会いに来てください。

(飼育第二係 山本 哲生)



Contents

00 動物園トピックス
「ワライカワセミが来園しました」

01 動物園長のエッセイ
「残念なネズミ」

02 飼育レポート
「新メキシコウサギ舎完成」

04 飼育だより

06 動物病院日誌 vol.50
「干支の一番手、ネズミ(げっ歯類)
～その特質の「かじる」について～」

07 植物園長のエッセイ
「ウォードの箱」

08 植物管理人だより
「角のような葉っぱ」
「幻の花!「シモバシラ」」

09 東山植物園のレッドリスト植物Vol.17
「ヒメビシ」

10 植物園
「冬の花だより」

11 植物園トピックス
「ウォークラリー「伊藤圭介ゆかりの
植物めぐり」を開催しました!」

表紙／アフリカゾウ (*Loxodonta africana*) ケニー(メス)と虹のコラボレーション

現存する陸棲動物で最大の動物。サハラ砂漠以南のアフリカ大陸のサバンナや森林地帯に生息する。長い鼻は上唇と鼻が長くなったもので餌を食べるときや水を飲むときだけでなく、川を泳いで渡るときはシュノーケルの役割もする。大きな耳はラジエーター代わりに体温を下げるのに役立っている。

(撮影／君島 久恵・文／内藤 仁美)

東山動物園サポーター募集中!!

動物園サポーター制度は、動物たちが豊かで充実した生活を送ることができるように、飼育環境改善や動物福祉などを資金面からご支援いただくものです。

サポーターの区分と金額	個人	大 人 3,000円以上 中学生以下 1,000円以上	サポーターの方に 動物や東山動物園を もっと知っていただく ために…	① 動植物園情報誌「ひがしやま」をお送りします。(4回) ② サポーターの方を対象にサポーター限定イベントを開催します。
	法人・団体	10,000円以上		

個人10,000円以上、法人・団体50,000円以上で支援いただいたサポーターは、氏名、法人・団体名を園内に掲示することができます。

申込方法

① 動物園内で
手続きをしていただく場合

動物会館図書室で申込書を記入の上、寄付金をお支払いください。

② 郵便振込で
手続きをしていただく場合

振込用紙をお送りしますので、動物園サポーター事務局までご連絡ください。
サポーター事務局／公益財団法人東山公園協会 動物会館 TEL052-782-2111(内線340)

残念なネズミ

少し前になりますが、新聞でたいへん残念でショッキングな記事を見つけました。その内容は「オーストラリア政府が2月18日、オーストラリア最北にあたるグレートバリアリーフ(クイーンズランド州)にあるサンゴ礁の小島ブランブルケイに生息するブランブルケイ・メロミス(*Melomys rubicola*)というネズミの仲間を絶滅リストに加えた。しかも、そのネズミは地球温暖化で絶滅した初の哺乳類にあたる」と伝えていました。

来年の干支は子年(ねずみどし)なので、今回のエッセイのお題はネズミです。

この固有種のネズミが生息していた小島の標高は3メートルと海拔が低い上に面積はわずか4ヘクタールで、気候変動による海面上昇でたびたび浸水していて、そのたびに生息地が減少していました。2009年の目撃がこの種の最後の姿となり、その後は10年ほど確認されていなかったということです。地球の歴史を振り返ると5回の大量絶滅が起きていて、その最後の約6600万年前小惑星が落下したことで恐竜が滅び、我々の祖先であるネズミのような小動物が繁栄するようになりました。それが私たち人類を含む哺乳類の祖先なのです。

「炭鉱のカナリア」という言葉があります。カナリアを炭鉱に持ち込むと、もし有毒なガスが噴出してカナリアが死んで鳴き声が聞こえなくなるので気づくことができるという意味です。今回ご紹介したサンゴ礁のネズミは「このままでは温暖化で多くの生き物が死んでしまう」と教えてくれているのかもしれませんが。日本固有種のアカネズミは東山公園内でも生息が確認されている野ネズミですが、その地域変種であるツシマアカネズミをこども動物園エリアのツシマヤマネコ舎で展示しています。この機会に干支動物のネズミをご覧ください、地球温暖化の野生動物への影響について想いを馳せ、私たちが自然環境のためにできることを考えていただけましたら幸いです。

(動物園長 黒邊 雅実)



新メキシコウサギ舎完成

1 はじめに

名古屋市とメキシコ市の姉妹都市提携35周年を記念して、名古屋市東山動植物園とメキシコ市チャプルテペック動物園は2012年に姉妹動物園を締結しました。翌年、チャプルテペック動物園から希少なメキシコウサギ10頭を寄贈していただき、東山動植物園での飼育を開始しました。

2 メキシコウサギとは

メキシコ市郊外にある火山周辺の丘陵地にのみ生息する固有種で、世界で2番目に小さなウサギです。野生下では生息地の開発などで7500頭ほどしか生息しておらず、国際自然保護連合のレッドリストでは絶滅危惧種のカテゴリーEN(近い将来野生絶滅が心配される種)として掲載されています。寿命は4年ほどととても短い動物で、国内では東山動植物園にしかない動物です。生息地に繁茂するイネ科の草「サカトン」は、餌や隠れ家、出産場所等に利用され、縄張り意識が強いメキシコウサギにとって無くてはならない存在です。



メキシコウサギ

3 旧メキシコウサギ舎について

メキシコウサギを迎えるにあたり本園のワラビー、ウオンバット舎の一部を改修してメキシコウサギ舎としました。メキシコウサギが穴を掘って逃げ出す恐れがあるので地面の下には金アミを設置しました。また、天井全面には害獣侵入防止のためネットを張りました。冬期暖房用として赤外灯を設置し、夏期には猛暑対策として扇風機を取り付けました。しかしこの施設の屋外放飼場には展示を兼ねた繁殖育成場が2面しかありませんでした。この限られたスペースでメキシコウサギが安心して繁殖する環境に整えるために前述のサカトンを多く植えた結果、メキシコウサギが見えにくいという声が多く寄せられました。



旧メキシコウサギ舎

4 新メキシコウサギ舎

アメリカゾーン再整備の一環で、北園に新しいメキシコウサギ舎が作られました。新しい獣舎の運動場は、旧獣舎の反省から以下の項目を改良しました。まず展示場と繁殖場が別々になり、展示場は草を少なくしてメキシコウサギを観察しやすいようにしました。また非公開の繁殖場を4面設け、育成用の運動場も設けました。さらに繁殖場では前述のサカンを多く植え込み、より繁殖しやすく落ち着いて暮らせる環境を整えようと考えました。

そこで何ヶ月も前からメキシコウサギにとってとても大切な草であるサカンをポットで育て、施設工事終了を待って新獣舎へたくさん移植しました。また旧獣舎内で生育していたものも移植し、同時にサカンの種も運動場全体にまきました。これは植物の専門家である飼育第一係4班ユーカリ栽培チームの協力を得て行いました。その後、定期的な水まきを行ったり、播種した草に肥料を追加したり、枯れ込んだ葉を刈るなど、メキシコウサギの飼育の傍らで草の管理に追われました。

新獣舎の室内は、空調と赤外燈が完備されました。メキシコウサギは個体間のトラブルが多い動物です。旧獣舎の室内飼育室は2ヶ所のみでしたが、新獣舎では10部屋設け、さらにその内の6部屋は出産と子育てができるよう配慮したので、トラブルが少なく、より安心して繁殖しやすい環境が整えられました。



準備中の新メキシコウサギ舎



飼育担当者とユーカリ栽培チームによるサカンの植え込み作業



サカンを移植した非公開の運動場



播種したサカトン

5 おわりに

この号が出ている冬には、無事に引越しも終え、メキシコウサギも落ち着いていると思います。メキシコウサギは世界中でメキシコのみに生息している絶滅危惧種です。少しでも多くの方にご覧いただき、新しい獣舎で東山初の二世帯繁殖をめざしたいと思います。

(飼育第二係3班 上山 光喜)



飼

育

〇〇〇〇じゃないよ、 エミューだよ!

本園のアシカ池からキリン舎・コアラ舎へ行く坂道に面した獣舎に、オーストラリアに住む飛べない鳥のエミューが3羽います。このエミューはよく他の飛べない鳥に間違えられます。

一番多いのがダチョウです。以前キリンと一緒にいたことがあるので、分からなくもないです。(現在、ダチョウはバードホール奥にいます。)

そしてヒクイドリ。現在はいませんが、以前

当園でも旧カンガルー舎の並びで飼育していました。エミューとヒクイドリは、同じヒクイドリ科の動物で、エミューはダチョウの次に背の高い鳥で、ヒクイドリはダチョウの次に体重の重い鳥です。

滅多にありませんが、「レアがいるよ!」という声もききます。東山ではおそらく飼育したことがない上に、レアを知っている一般の方はなかなかいないので、物知りな方だと感じています。レアはオーストラリアではなく南米に生息しています。

ダチョウより小型で割と臆病なエミュー。ダチョウと見比べて観察するのも面白いと思います。是非会いに来て下さいね。



飼育第一係1班
鬼頭 美妃



コアラは今年 来園35周年です

今年の10月25日でコアラが東山動植物園に来園して35年になりました。東山動植物園は日本で初めてコアラを飼育した動物園の一つなので、日本でコアラを飼いはじめて35年とも言えます。

これまでに67頭ものコアラが東山で過ごしており、現在も10頭のコアラが飼育されています。上は22歳、下は1歳まで、幅広い年齢のコアラをご覧くださいことができます。

コアラの長寿ギネス記録は23歳なので22歳のクレメンツは世界最高齢の記録まであと少しです!今も自分の歯で硬いユーカリの葉をしっかりと食べて元気になっています。

若いメスたちは大きな部屋で同居を数年前から開始しましたが、とても活動的にな



り、大きくジャンプしたり、お互いに寄り添って眠ったり、子ども同士で遊んだり、行動のバリエーションが大幅に増えました。

これからもコアラたちがHappyに暮らせるように頑張っていきたいと思います。



クレメンツ

飼育第一係2班
山田 知香



爪とぎ用の 新しい木

ライオンのルナの寝室には爪をといでもらうことを目的として天井から木がぶら下げてありましたが、この夏に名古屋市科学館で開催された特別展「絶滅動物研究所」のために一時的に貸し出していました。

貸出期間が終わって科学館から返ってきたらもう一度取り付けのつもりでしたが、いい機会なので新しいものに取り代えました。

今回は前回と違って樹皮がついたままの木であったことが良かったのか、はじめのうちはとても興味を示してくれて、ひっきりかじったりしてよく使っていたのですが、今では最初の頃のような興味は示してくれなくなってしまいました…。



古い木

それでも、たまに遊んでくれていますから、もし見ることができたらラッキーかも?



新しい木

飼育第一係3班
中山 哲男



食欲の秋! のおかげで

今回はカナダヤマアラシについてのお話です。

肌寒い季節になってきましたね。こんな寒い時期を乗り越えられるのも秋にしっかりと食べて冬の備えをしていたからなのです。

秋の季節にはよく耳にしていた『食欲の秋』。東山動植物園のカナダヤマアラシも例外ではなかったようです。

秋には園内に落ちているどんぐりをあ



げたり、栗をあげたりといつもより食欲旺盛なムックとルーリーに旬のエサもあてていました。手に持ってムシャムシャとどんぐりを食べる姿は食欲の秋にはぴったりの光景でした。

最近ではカナダヤマアラシがリンゴを

食べる姿がかわいいと巷では話題になっているようです。飼育員としては、ゆっくりと木を降りてくるルーリーの姿や、はしごをスルスルと降りてくるムックの姿。ルーリーのステキなアゴも是非見ていただきたいオススメポイントとなっています。

みなさんアメリカゾーンにお立ち寄りの際には是非、ムックとルーリーの『オススメポイント』も見にきてくださいね。

飼育第二係1班

片岡 裕貴



七色の鳥!?

北園にある鶏鶏舎には、キジの仲間が生活しています。その中にはニジキジという鳥もいます。日本の国鳥で桃太郎のお供としても有名なニホンキジをはじめ、キジの仲間の多くはオスがきれいな羽根色をしておりメスはオスに比べると地味な色をしています。ニジキジもまたオスが非常に美しい姿をしています。ニジキジの名前の由来は、虹のように七

色の羽根を持っているわけではありませんが、青色、緑色、紫色、橙色など金属光沢のある羽根をもっており、その羽根は見る角度や太陽の当たり方などにより変化し、様々な美しい姿を見せてくれます。ニジキジの美しさは私たちが毎日感動させてくれます。

みなさんもぜひニジキジをはじめ鶏鶏舎の美しいキジの仲間たちに会いに来てください。



ニジキジ

飼育第二係2班

前田 悠介



こども動物園の みんなの足の裏

皆さんは、動物達の足の裏を見たことはありますか?

一言で足の裏と言ってもその形や大きさは色々あります。窪んでいるものや、爪が内巻きのもの、フワフワやプニプニの感触のものもあったり…。爪の本数も2本や3本だったりと違いがあります。普段、動物の足の裏を見られるチャンスは少ないですが、この機会に「この動物の足の裏はどんな形かな?」と思いながら観



察してみてください。また、同じ人間でも自分や家族、友達の足の裏も見比べるとおもしろい発見があるかもしれませんよ。

さて、最後に問題です!この写真の足の裏は誰のものでしょうか??正解は、

こども動物園に遊びに来て探してみてください!!

こども動物園

狩野 水穂



干支の一番手、 ネズミ(げっ歯類)

～その特質の「かじる」について～

師走になり、何かと忙しい毎日に拍車がかかったような気持ちになります。今年は新しい年号「令和」を迎え、そして来年は十二支が新たにスタートします。今回は干支の一番手の「ネズミ」について、げっ歯類(げっ歯目)というくりで、その最も特徴的な「かじる」について少しお話をします。

げっ歯類は哺乳類の約5000種のうち、2000種程を有し、最も種類数が多いです。彼らの種としての繁栄の源は特質としての「かじる」という行動にあると言われています。これは採食や巣作りなど「食・住」に大きく関わっているのです。

げっ歯類の「かじる」ための器官として、鋭い切歯(門歯ともいいます)が上顎・下顎にそれぞれ一対あります。この鋭さの秘訣は歯の構造にあります。一般的に歯冠部(歯肉から出ている部分)の基本構造は象牙質が硬いエナメル質でおおわれているのですが、彼らの切歯は唇側面(表側)にのみエナメル質が薄く付いています。そのため、かじると象牙質より硬いエナメル質部分が鋭い切縁となって、常に研ぎすまされた状態になります。(写真1)

この切歯は「常生歯」といって、生涯、伸び続ける性質があります。これは「かじる」という大切な行動に適したことです。時にこの常生歯が彼らの命取りになります。この「かじる」で常に摩耗して必要十分な長さを維持するのですが、例えば、不正咬合で咬み合わせが悪く、正常な「かじり」「摩耗」ができなくなり、異常

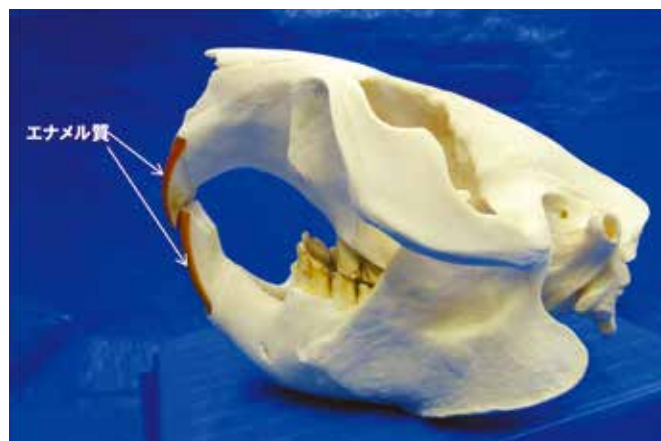
に伸びてしまうと、採食行動の妨げになったり、重症化すると口腔内で突き刺さった状態になることもあり、その個体の命を脅かす危険に陥ります。(写真2)は、以前に自然動物館で飼育されていたげっ歯目トビウサギ科のト

ビウサギの症例です。下顎の切歯が過長して上顎の硬口蓋に刺さってしまいました。吸入麻酔下で過長した歯を切断して処置しました。

一昔前、メディアで「〇〇〇は歯が命」というフレーズをよく耳にしました。少し意味が異なりますが、ヒトをはじめ、歯を有する動物たちにとっては、歯は生きるための食物摂取には必要不可欠な消化器官の一つです。まさに「歯は命」です。

日頃から、歯科医院でお世話になっている私も聞き「かじった」歯科衛生の知識ではなく、歯科衛生士さんのアドバイスをしっかりと聞いて、予防歯科に努めたいと思います。

(指導衛生係 中村 彰)



▲(写真1)アメリカビーバーの頭骨

▼(写真2)過長歯の症例



①処置前



②処置前のレントゲン像



③処置後

【動物取扱業登録】

名称:名古屋市、事業所の名称:名古屋市東山総合公園、事業所の所在地:名古屋市千種区東山元町3-70、動物取扱業の種別:展示、登録番号:第0701027号、登録年月日:2007年6月1日、登録の有効期間の末日:2022年5月31日、動物取扱責任者:黒邊 雅実

大航海の時代以降、17世紀に貿易航路が整えられ、18世紀になるとヨーロッパ諸国では、未知の植物の収集が盛んになりました。収集した植物には、食料や医薬への利用だけでなく、園芸植物として観賞価値の高い植物も含まれています。

植物を船に積んで長距離輸送することは大変難しく、波しぶきや高温・乾燥などにより、輸送の過程で、多くの植物が枯れていました。また、船員の飲料水よりも植物への水やりを優先したため、植物の輸送は過酷な作業でした。

そんな中、ワードの箱が登場しました。ワードの箱は、イギリスの医師ワードが発明した、植物を生きのまま輸送するためのガラス張りの密閉容器です。ワードの箱の発明によって、航海中、水やりの必要がなくなりました。また、波しぶきによる塩害から植物を守ることができるようになり、世界各地から生きのままの植物を輸送できる割合が、飛躍的に向上しました。

伊藤圭介の師であるドイツ人医師のシーボルトは、日本で収集した植物約500種を1829年にジャワ島経由でオランダへ輸送しましたが、枯れずに無事届き、生育することのできた植物は約40種しかありませんでした。その後、シーボルトは、1843年に初めてワードの箱を使用して、オランダまで植物を輸送しましたが、(手違いによりジャワ島の倉庫内に長期間保管することとなってしまう、)ほとんどの植物が枯れてしまったことから、ワードの箱は長期間の植物輸送には向いていないと評価しています。

ワードの箱を簡単に説明すると、植物の呼吸により、自身が蒸散した水を循環利用する密閉容器です。ガラス容器の中で苔を育てるテラリウムが人気ですが、苔のテラリウムは、初めに与えた水分だけで長期間生育することができる現代版ワードの箱です。

(植物園長 谷口 茂弘)



ワードの箱(東京都神代植物公園)



苔のテラリウム



植物管理人だより

角のような葉っぱ

温室を歩いていると、壁などに展示してある鹿の角のような着生植物、プラティケリウム(和名ビカクシダ、別名コウモリラン)が目に入ってきます。シダの仲間です。吊るされた板の株元に張り付くように出



▲ヒロバビカクシダ

た外套葉(貯水葉)とシカの角のような葉からなっています。葉の表面にはうぶ毛がついていて、シルバー色に見え、水分が付着して乾くのを防いでいます。シカの角のような葉の先端の裏には、茶色の色をした胞子がついています。胞子葉といひます。

夏場は乾かないように灌水し、冬場は乾かし気味で管理しています。外套葉は古くなると褐色になり、胞子葉は、付け根から葉の入れ替わりで、葉を落とします。品



▲アンゴラビカクシダ

種ごとに葉のつき方が違っているので、興味を持って見ていただけるのではないでしようか。



▲プラティケリウム'ブミラ'

指導園芸係
水谷 有孝



幻の花! 「シモバシラ」

シモバシラ(学名: *Keiskea japonica*)は枯れた茎に霜柱(霜華)が出来ること知られています。学名(属名)には名古屋市出身で医師、植物学者など幅広く活躍された伊藤圭介(Keiskea)にちなんでつけられました。

花期は9月~10月ですが、季節は冬!条件さえ合えば冬の花も見られます。冬に咲く氷の花、その姿は霜花(そうか)とも言われ条件により姿を変える【幻の花】として楽しんでもらえます。

冬になるとシモバシラは枯れたように見えますが根っこの組織はまだ生きていて、地中から水分をぐんぐん吸い上げていきま

す。地上部の茎はすでに枯れているので、壊れた組織から水分がもれでてしまい、その時の気温が氷点下だと、しみでた水分が凍って氷の花が出来るとというのが簡単な仕組みです。しかし、いつでも見られるというわけではありません。

- ・気温が氷点下
- ・雨や雪が降っていない
- ・風が穏やかで晴天の日



など諸条件が揃った時によく現れるちょっと貴重な現象です。1月中下旬になると地上部の茎がどんどん壊れていくため、うまく水分が凍らなくなります。出会える期間も時間も限られる「幻の華」です。

緑地造園係
平林 和也



レッドリストとは、IUCN(国際自然保護連合)が刊行している、世界で絶滅の恐れがある野生生物種のリスト。各国の政府機関や地方自治体等で独自に作成している同様のリストもレッドリストと呼ばれる。日本の環境省レッドリスト2019において、1,786種が絶滅の恐れのある植物種(維管束植物)として掲載。

ヒメビシ

分類: ミソハギ科 Lythraceae (旧科名: ヒシ科 Trapaceae) ヒシ属

学名: *Trapa incisa* Siebold & Zucc

分布: 本州、四国、九州、台湾、中国北東部

絶滅危惧 名古屋市 2015 絶滅危惧IA 類(CR) 愛知県 2015 絶滅危惧IB 類(EN)

ランク: 環境省 2019 絶滅危惧II類(VU)



VU

2019 環境省
レッドリスト

絶滅 (EX/EXTINCT)	絶滅が確認された
野生絶滅 (EW/EXTINCT IN THE WILD)	野生では絶滅した
絶滅危惧IA類 (CR/CRITICALLY ENDANGERED)	絶滅寸前の状態にある
絶滅危惧IB類 (EN/ENDANGERED)	近い将来絶滅する恐れが高い
絶滅危惧II類 (VU/VULNERABLE)	絶滅の恐れが高い

ヒメビシは、「ヒシ」、「オニビシ」と同様、通常池沼など水流のゆるやかな水域に生える浮葉植物です。ヒシの小形種で本州、四国、九州の平野部や丘陵地の湖沼、溜池、水路などに群生する一年草の水草で、絶滅危惧種です。

ヒメビシは水底の泥土に根を張り、そこから伸びる茎は細長く丈夫で、水面に届くと茎頂の節から多数の互生葉を放射状に葉を浮かべます。

水中茎の節には水中根が垂れ下がります。葉は卵状菱形でほとんど無毛で、長さ2~3cm、幅2cm位。葉には小さくとがった鋸歯があります。葉柄の中央部がふくらみ浮囊(うきぶくろ)になります。

花は夏~秋に咲き、葉腋より花柄を出し、先に4花弁の白花を咲かせます。

果実は小型で十字に4個の刺棘(トゲ)を持ち、萼片の変化したもので、流失をまぬがれ種子が着生するのに役立ちます。

ヒメビシの種子は、どのように落としても必ずとげが上を向くことから忍者が「まきびし」に使ったほか、栗のような味がすることから食用としても各地で栽培されました。

和名の「ヒシ」の語源は果実が堅くて緊(ひし)または果実の形から拉(ひし)ぐの意から由来するといわれ、また、葉の形が菱形であるとする説もあります。

ヒメビシ(姫菱)は小さな「ヒシ」の意味で、花や果実が他の菱より小さいことから「姫」が付いています。

東山動植物園では温室後館の入口前に水生植物の鉢が並んでいます。その一角にてご覧いただけます。ぜひ、ヒメビシをご覧ください。

(植物園 佐々木 尚美)



ウメ‘玉牡丹’

植物園の冬から春先にかけて園内を彩る花に梅があります。

さて、みなさんは梅と聞いて連想するものは何ですか。

食べる方では、梅干し、梅酒。これからの時期に大事な
学問の神様・天神様こと菅原道真公を浮かべるでしょうか？

それとも。令和の時代になったため、『万葉集』巻五の梅花
の歌 三十二首の序文が記憶に新しいでしょうか。

そんな中で、「梅に鶯」という言葉は聞いたことがないでしょうか？

現在でも俳句や和歌などにもよく使われる季語の一つでもあり、花鳥風月画の定番です。その
他にも、花札の2月札も梅に鶯が描かれています。

ところで、この取り合わせが不思議な取り合わせであることはご存知でしたでしょうか？

名古屋での鶯の初鳴きは気象庁の生物季節観測の情報によると、2019年は3月27日(平年
比+11日)。一方、梅の見頃はおおむね1月下旬～3月上旬ごろのため、鶯と梅の取り合わせ
は時期が少し合わない格好になります。

また、鶯は英語でJapanese bush warblerというように藪(bush)の中に生息しており、声
は聞こえど姿は見えないのが基本的な生態で、人工的な疎林の梅林によって来ることはない
です。

梅は万葉時代に中国から渡来してきた植物で、中国文化での鶯がそのまま日本で定着して
しまったようです。(どうも、当時の中国の鶯は日本の鶯とは別の鳥を指していたようです)

ただ、美しい花と鳥の組み合わせは、梅に鶯にかぎらず、バランスよく見えます。

植物園は平成8年に環境省(当時環境庁)が選定した「残したい日本の音風景100選」の1
つにも「東山植物園の野鳥」として選ばれており、さまざまな野鳥が見られます。

お気に入りの組み合わせを探してみたいはいかがですか？



「梅に鶯」ではなくメジロです



こちらがウグイスです

ウォークラリー

「伊藤圭介ゆかりの植物めぐり」を開催しました!



伊藤圭介は、名古屋市出身で日本初の理学博士となった人です。医者いしやの家に生まれ、医業を営むかたわら、植物、鉱物なども研究しました。特に、古い瓦の収集は有名でした。

伊藤圭介はかぞえ99歳で亡くなっています。長寿の秘訣は何だったのでしょうか。広く各地の山野を歩き回ったり、毎朝3時頃には起床して読書をしたり、亡くなる直前まで毎日日記をつけたり、がよかったのでしょうか。温和で平穏で穏やかな人だったようです。

東山動植物園には伊藤圭介記念室があり、伊藤圭介の遺品を展示しています。

伊藤圭介の業績をたたえ、植物の学名に圭介の名の付いたものが数多くあります(Keiskea ケイスケアやkeiskei ケイスケイ)。

そこで、学名に圭介の名を持つ植物をめぐってもらうウォークラリーをつくり、秋まつりで実施しました。秋の心地よい風と共に、野山をかけ回った伊藤圭介の風を感じることができたでしょうか。

○シモバシラ *Keiskea japonica* Miq.

外気温がマイナスになると、シモバシラの枯れた茎に氷の結晶(霜柱)が見られます。強く冷えた朝は、朝早く来園して見にきてください。秋には、白い花が綺麗でした。花は片側だけに咲きます。



○イトア・オリエンタリス *Itoa orientalis* Hemsl.

大ぶりの葉が特徴のイトア。伊藤圭介と孫で植物学者の伊藤篤太郎の業績をたたえ、ヘムスレーにより名づけられました。



○イワナンテン *Leucothoe keiskei* Miq.

下垂してつややかな葉のイワナンテン。平面的に配置された枝が特徴的です。夏に白い花をたわわに付けます。



○スズラン (*Convallaria keiskei* Miq.) *Convallaria majalis* L. var. *manshurica* Kom.

下垂する白い花がなんともかわいらしいです。香りもいいです。お庭に植えられるおなじみのスズランは、この植物ではなくドイツスズラン *Convallaria majalis* L.です。



○イヌヨモギ *Artemisia keiskeana* Miq.

若い株では葉は地面に這うように生えています。ヨモギに似ていますが、食べられないので犬ヨモギなのだそうです。



○ヒカゲツツジ *Rhododendron keiskei* Miq.

ツツジなのに黄色の花です。少し日陰に咲く花で、落ち着いた趣があります。



○アシタバ *Angelica keiskei* (Miq.) Koidz.

伊豆半島に多い大きな多年草です。今日、葉を採っても明日にはまたすぐ若葉が出てくるほど草勢が強い植物、という意味で、明日葉という名が付いたそうです。



東山動植物園 ＊北園＊

大観覧車

名古屋の街を
みわたそう



遊園地

ジェットコースター

風を切って
走る!



●営業時間 10:00～16:50 (のりもの券の発売は16:40まで) 営業時間を変更する場合があります。

★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金
☆ミラーハウス	110円	☆モノレール列車	220円	☆大観覧車	220円	☆くるくるキリン	220円
☆ふしぎたんけんの館	220円	☆フラワーストーム	220円	☆ハニービー	220円	☆スロープシューター	330円
☆メリーゴーランド	220円	☆くまさんコースター	220円	☆ビックリハウス	220円	☆フライングイーグル	330円
☆ティーカップ	220円	☆コアラ列車	220円	☆ニューバイキング	220円	☆ジェットコースター	330円

*ご利用期限があります。詳しくはホームページをご覧ください URL :<http://www.higasiyama.jp/>

Café North Garden

カフェ ノース ガーデン



●コアラソフト



●コアラカレー

shop North Garden

ショップ ノース ガーデン



子年の
動物グッズ
そろっています

- ①カピバラS ¥1,100
- ②リアルプレーリードッグ ¥2,090
- ③プレーリードッグ ¥630
- ④パクンカピバラ ¥480
- ⑤マグネットサファリ ¥970
- ⑥カピバラM ¥2,200

ひがしやま 50 号のクイズの答え

Q ハイビスカスの花の寿命は
何日でしょう。



- ① 約1日
- ② 約5日
- ③ 約10日

A 正解は
①
約1日
でした。

裏表紙/武家屋敷門 ぶげやしきもん あし 葦の門松

門は尾張藩士兼松家の屋敷門を移築したものです。葦の門松は、織田信長に仕えた兼松家の祖兼松又四郎正吉が、1570年姉川の合戦の際、陣中で正月を迎えた折、葦と真竹を使った門松を立てたのが始まりといわれています。

(文/出原 裕子)

ひがしやま
51号 2019 冬

発行所/公益財団法人 東山公園協会
〒464-0803 名古屋市千種区田代町字瓶木1-62
TEL 052-782-2111 (内線340)

協力/名古屋市東山総合公園
発行日/令和元年12月15日
古紙パルプを含む再生紙を使用しています



武家屋敷門 葦の門松

H I G A S H I Y A M A

Winter
2019

ひがしやま 51

名古屋市東山動植物園情報誌